

自然周期融解胚移植での受診の目安とお薬の使い方

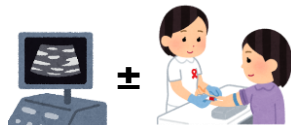
1回目



月経周期
2-3日目

診察前に採血があります
予約時間の20分前に
お越しください

2回目



月経周期
12日目頃

卵胞発育の評価
必要に応じて
採血があります

3回目



月経周期
15日目頃

卵胞発育の評価
必要に応じて
採血があります

←お身体の状態により
省略できる場合があります



または
ブセレキュア
(点鼻薬) HCG注射

必要に応じて
排卵刺激します

4回目
(前日診)



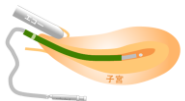
月経周期
18日目頃

最終評価
採血があります

移植後から黄体ホルモン製剤(膣にいれるお薬)が始まります
妊娠判定まで継続します。

5回目

胚移植日



月経周期
19日目頃

午前11時頃に来院予定
(麻酔や生活の制限はありません)



ルティナス
在庫なし



ウトロゲスタン
※在庫の状況により他の薬に
変更になる場合があります

黄体ホルモン製剤 (約10日間)



ワンクリノン
在庫なし

6回目

妊娠判定日



月経周期
29日目頃

※卵胞発育がスムーズな場合での受診回数目安です。
卵胞の発育状況は個人差がありますので、
個々お身体の状態によって受診回数がさらに増えることがあります。